

会 議 録

会議の名称	平成23年度 第5回 地域保健計画推進部会				
開催日時	平成24年2月15日(水) 午後7時～午後7時55分				
開催場所	いきいきプラザ2階 学習室				
出席者 及び欠席者	<p>(委員) 13名 西願久美子委員・橋本健一委員・杉本美恵子委員・桐生宏司委員 新井幸子委員・千木良美代子委員・濱田勲委員・五野井三千代委員 佐藤淳一委員・江口登委員・木村雅亮委員・目黒英雄委員 鈴木克也委員</p> <p>(事務局) 12名 田中健康福祉部次長 〔健康課〕中島課長 地域保健第1係 … 菅野係長・久原保健師・古屋保健師 地域保健第2係 … 原子課長補佐・原田主任 庶務係 … 清水係長 〔地域福祉推進課〕和田課長・新井主査</p> <p>(オブザーバー) 2名 村岡正英氏、山根美紀氏 (株式会社アイ・アール・エス)</p> <p>(欠席者) 3名 小杉眞紗人委員・福田博元委員・丹治勝委員</p>				
傍聴の可否	傍聴可能	傍聴不可の場合はその理由	/	傍聴者数	0名
会議次第	<p>1. 開会 2. 挨拶 3. 報告 (1) 平成24年度予算(案)概要について 4. 議題 (1) 「東村山市地域福祉計画」パブリックコメント結果および回答について (2) 「地域保健計画」・「健康ひがしむらやま21」策定(最終案)について (3) その他 5. 閉会</p>				
問い合わせ先	<p>健康福祉部健康課 地域保健第1係・第2係 担当者 菅野・原田 電 話 042(393)5111 (代) (内線 3216・3218) ファクス 042(394)7399 (健康課直通)</p>				

会 議 経 過

1. 開会（菅野係長）

2. 挨拶（田中健康福祉部次長）

部会委員出席状況の確認、事前配布資料・追加資料についての確認、傍聴者の確認（菅野係長）

【事前配布資料】

資料1 「東村山市地域福祉計画」パブリックコメント回答案

資料2 「地域保健計画」・「健康ひがしむらやま21」（最終案）

【追加資料】

平成24年度予算（案）概要

小杉部会長欠席のため、東村山市保健福祉協議会設置規則（平成13年4月16日規則第33号）第5条4項および第8条5項に基づき、濱田副部会長が議事進行

3. 報告

（1）平成24年度予算（案）概要について

追加資料「平成24年度予算（案）概要」参照

【事務局】平成24年2月10日（金曜）に、平成24年度東村山市予算（案）のプレス発表を行った。

一般会計は約479億円で、前年比1.1パーセントの減である。特別会計を含めた全体の額は約834億円で、前年比3.9パーセント増、金額にすると31億円程度の増となっている。

予算の特色としては、民生費が51パーセントと、初めて5割を超えた。相変わらず高い伸び率を示している。

行政改革の効果として、今年度は退職手当債の発行を行わずに済んでいるということ、また、昨年3月11日（金曜）に発生した東日本大震災への対応として、（学校の）耐震化の強化や放射能対策といった、市民の安心安全（に関する事業）に予算配分していることが挙げられる。

その他に、東京都からの権限移譲事務がいくつかあり、そのための予算として、自治体としての自主性や自律性を高めるところも盛り込んでいる。

【委員】質問、意見があればお願いしたい。 ⇒ 特になし

4. 議題

(1) 「東村山市地域福祉計画」パブリックコメント結果および回答について

資料1 「『東村山市地域福祉計画』パブリックコメント回答案」参照

【事務局】パブリックコメントを、平成24年1月10日（火曜）から1月24日（火曜）まで実施した。

資料1は、いただいた意見の中から、計画全体にかかるものと健康に関するものを抜き出した一覧表である。

⇒ 質問項目の1番目から7番目まで、内容と回答イメージの概要を読み上げ。

【委員】パブリックコメントは7つの意見だけなのか。

（意見の傾向を）まとめるとこういう意味になるのか。

【事務局】（パブリックコメントは）9人から、22項目についてご意見をいただいたものである。意見をまとめるとこのようになる。

（繰り返しになるが）いただいた意見の中から、計画全体にかかるものと健康に関するものを抜き出した一覧をお示ししている。

【委員】すでに回答はしているのか。

【事務局】これから行う。

【委員】この場では、一覧にある「イメージ」に関する質問や意見を出せばよいということか。

【事務局】そのとおりである。

【委員】何か質問や意見があればいただきたい。

【委員】パブリックコメントの回答数を上げるため、どのような取り組みが行われたか。

【事務局】パブリックコメント（の様式）を市内の公民館、図書館やふれあいセンターに置き、計画について意見を募った。

パブリックコメントには、件数目標は特に設けていない。

「市報ひがしむらやま」平成24年1月1日号でも周知し、また、市内の関係すると思われる諸団体にも文書で（パブリックコメントの実施を）周知し、その結果が22件であった。

【委員】計画をまとめるにあたり市内全域に資料をおいて、9名のかたからの意見でよいのか。

他に（パブリックコメントの）やり様がないのだろうか。

今の体制では、こういう方法でやるしかないのだろうか。

【事務局】予算をつけ、広報するというのも方法としてあるかも知れないが、今回は行っていません。

【事務局】他の部会では、（パブリックコメントについて内容）説明を求められて（関係団体に）出向いたこともある。

また、貸し出し用（の様式）を置いてほしいとの意見があったので市庁舎には設置しており、要望があれば各場所へ持っていったりしたこともある、ということも補足させていただきたい。

【委員】（事務局の説明を聞いて）今の現況では（この方法で）仕方ないかとも思う。

【委員】インターネット・ファクスでパブリックコメントを募るという方法は、予算的にはどうか。

【事務局】インターネットでも受付をしていた。
今回は3件あり、パブリックコメントに対する回答というわけではないが、「インターネットに掲載があって便利であった」との意見はいただいた。

今回、ファクス、郵送、Eメールでの意見提案も可としていた。

【委員】いま説明があった旨は、市報にも掲載があったように思う。

【事務局】そのとおりである。

【委員】他に意見があればいただきたい。

【委員】5番目の内容に「学習会」という文言がある。

それにつき、個人的に希望することであるが、学習会を行う前に「認めあい、つなぎあい、支えあうまち東村山」という基本理念が出てきた背景を、課長なり係長なりが説明をする場をもっていただきたい。

【事務局】(こころの問題といった、関連が深いものをはじめとして) 各種健康教育では話をしているが、基本理念のところまでは話をしていない。

(健康教育の場では) 身近な(平易な)言葉で説明はしている。
引き続き行っていきたい。

(2) 「地域保健計画」・「健康ひがしむらやま21」策定(最終案)について

【事務局】まず、前半部分の全体の計画について説明を行う。

「東村山市地域福祉計画」は、策定委員会で市の最上位の(健康福祉関連の)計画として検討されたものである。

また、資料には各種計画の実施年度や計画策定にあたる会議開催などについて掲載している。

なお、今回の資料では「用語解説」が最新のものではない。

3月に計画書を完成するまでに修正等を行っていくのでご了解いただきたい。

【事務局】「健康ひがしむらやま21」につき、前回の第4回部会での意見を反映した場所を説明していく。ご意見があれば伺いたい。

⇒ 該当箇所の読み上げ

<東村山市地域福祉計画>

173ページ(歯の健康の推進)

- ・「歯周疾患の予防啓発」の「展開方向」のうち1番目の項目に「歯科口腔保健の推進に関する法律」という文言を追加。
- ・同じく4番目の項目に「生涯を通じた歯と口腔の健康づくり」という文言を追加。

179ページから180ページ(計画指標)

「健康ひがしむらやま21」の部門別計画と整合性をとるため、

以下の項目の修正、移行等を行う。

- ・「身体活動・運動」の分野に記載されていた「肥満・適正体重」の項目を「生活習慣病・循環器病の予防」へ集約。
- ・「生活習慣病・循環器病の予防」から「腹囲」の項目を削除。
- ・「高血圧」「糖尿病」「脂質異常」を1つにまとめた。
(それぞれの基準値は特定保健指導で受診勧奨すべきとされる値に合わせたため、若干高めのデータとなっている)
- ・「医師から十分な説明を受けた人の割合」「健康のために心がけていることがある人の割合」を「がん予防」の分野から移行。
- ・「かかりつけ医」の分野を新たに独立させて掲載。

<健康ひがしむらやま21>

183ページから184ページ(歯の健康の推進)

前回提示の案では(2)としていた「疾病の動向」を(3)に、(3)としていた『健康ひがしむらやま21』の性格と位置づけを(2)として順番を入れ替え。

185ページ(身体活動・運動)

施策の方向の「生涯スポーツの普及推進」を「運動習慣の普及推進」に変更。

187ページから211ページ(分野別の具体的方向性)

- ・数値目標の「主要目標」を「主要項目」に変更。
- ・数値目標の一覧表に「ベースライン値(平成16年度)」「実績値(平成22年度)」とあるうち、平成16年度分を「前回調査」、平成22年度分を「今回調査」と表記。
- ・「ベースライン値」の文言説明を追加。
- ・「目標に向けた取り組み」のうち、「市民にできること」を「市民ができること」に、「市ができること」を「市が取り組んでいくこと」に変更。

191ページから193ページ(身体活動・運動)

- ・施策の方向の「生涯スポーツの普及推進」を「運動習慣の普及推進」に変更。
- ・目標に向けた取り組みの「市民ができること」に「地域の保健推進員活動等で実施している足指力測定(下肢筋力測定)や体力測定等を受け体力保持・転倒予防に努めます。」という文言を追加。

201ページから203ページ(歯とお口の健康)

- ・施策の目標のうち、2番目の「歯の喪失防止」を「いつまでも自分の歯で食べられる」に変更するとともに、4番目として「歯の健康と全身の健康の関わりを知る」を追加。
- ・施策の方向の「歯と口腔の健康の大切さを知る」の部分で、

「歯と口腔の健康が、全身の健康と関連することの周知や」とあった箇所を「歯と口腔の健康が、糖尿病予防等をはじめとした全身の健康に寄与することを周知し」に変更。

205 ページ（高血圧・循環器病対策）

- ・数値目標の一覧表から「腹囲」の項目を削除。
- ・「中性脂肪」「HDL」「LDL」を「脂質異常」の1項目としてまとめる。
- ・「高血圧」「糖尿病」「中性脂肪」の基準値につき、特定保健指導で受診勧奨の対象となる値に変更。
- ・項目として「適正体重を維持する人の割合」「肥満の人の割合」を追加。

- ・現状のまとめで「心疾患などの受診件数は平成21年度より減少傾向にあるものの、レセプト費用額の割合は高くなっており」とあった箇所を「心疾患などの受診件数と費用額は、当市のなかで最も高い状況です」に変更。

【委員】 前回の意見、要望が落とし込まれた案が提示されたが、提案された委員のかたは確認をいただきたい。

【委員】 203 ページの箇所についてであるが、この文章では「糖尿病発症の予防」というイメージを受ける。病気になったかたの状態改善をはかることはできるのであるが、「発症の予防」までを示すデータはない。

「悪化を防止する」程度の表現ならばよいと思うが、そのあたりを分かりやすい表現でお願いしたい。

【事務局】 他の疾病でも同じような問題はあつた。具体的にどこまで（の効果がある）かとりえにくい。何か案があればお願いしたい。別途検討とし、事務局へ一任いただきたい。

【委員】 他に何か意見はあるか。
意見が無いようであれば、今ご意見をいただいた歯科の件を除き、これで最終案としたい。

（3）その他

【事務局】 今回の部会をもって、平成23年度は終了となる。
平成24年度についても、同じメンバーでお願いしたい。
（委員改選は来年度に行う）

平成24年度の予算についてであるが、部会開催回数を今年度と同様5回で要求していたが、3回分の予算となっている。

今後（の部会での議題）は、計画の進捗状況、体制をどうするかという内容に入っていくと思われる。

3回の中でうまく進行をしていきたいと思うので、ご協力をお願いしたい。

- 【委員】計画、また部会全般につき全体的なご意見があればいただきたい。
【委員】議論してきた計画は、よい内容になったものとする。

5. 閉会

議事進行につき委員への感謝と今後の部会への協力を求める濱田副部会長の挨拶、および定年退職に際する中島健康課長の挨拶をもって閉会。